

バイオマジックパーマシステム

サクセスサロンレポート

Vol.1

広島県廿日市
ビューティサロン・ノア



▶ オーナーの西村育子さん

わずか2人で200万を売り上げる
驚異のクリニックパーマサロン

広島県廿日市は、瀬戸内海を望む静かな海辺の街である。東西に走る旧国道を外れると、人もまばらな住宅街に入っていく。その中に、西村育子さんが経営する「ビューティサロン・ノア」がある。まるで、フラワーショップを思わせる外観は花々であふれ、美容室っぽさなどまったくなく、さりげなく置かれている料金表を見落とすと、誰もが美容室とは気付かない。しかし、ドアを開けると西村さんとひとりのスタッフが、戦場と化した店内で動き回っている。平日の午後というのに、都会の日曜日のサロンを思わせる忙しさだ。カットチェアからウエイティングまで、パーマの顧客があふれかえり、月の平均売り上げは200万という。

「カットだけのお客様は、私どものお店には来られません。幅広い年齢のミセスが来店されますが、ほとんどがカラーとパーマをされますよ。パーマにかけては様々なメーカーの製品をテストして、ようやく私自身が納得できるシステムをつくりあげました。お客様で、開店から閉店まで、お客様が陰切れることがありません」と、手を休める間もなくカットに追われる西村さんが語る。

新規顧客はキャンペーンではなく口こみだけ

西村さんは、美容歴27年のベテランで、ヘアスタイリストというより美容師という言葉がぴったり似合う。特にパーマにはこだわりがあり、ありとあらゆる情報を集めてテストしてきた。その時偶然にも出会ったのが、アベイ

美容室は20万件を突破し、サブイバル時代に突入している。マスコミの宣伝により、お客様があふれ返っているサロンは例外として、ほとんどのオーナーが売り上げアップのために頭を抱えているのが現状だ。そこで、アベイユのバイオマジックパーマシステムを活用し、少数精鋭の美容室が、いかにパーマ顧客を獲得して売り上げアップに成功したかをレポートする。

ユが発売するバイオマジックパーマシステムだという。

「カラーリングでもサラサラとした質感に仕上がります。普通なら、まとまりがつかないか、かけた直後にシャブーしたら落ちてしまうんですが、



▲オープンからクローズまで店内は戦場

ウエーブが残っているんです。これをベースに、もっと質感を高めることができると思っています」と西村さん。

インスピレーションというのは素晴らしいもので、西村さんの研究成果は来店する顧客のニーズを完璧なまでに満たした。どんな傷んだ髪でも、おさまりのいいウエーブヘアに仕上がる。この結果が、顧客を越えて口コミで様々な人々に伝わった。

どこのサロンも新規顧客獲得に、キャンペーンを打ち続けるのだが、西村さんは一切行わない。

パーマ料金は8300円。営業時間も朝8時40分から夜6時まで。定休日は月曜日で、第1・3は日・月を連休とするなどプライベートも大切にしている。美容室は外観にこだわらばかりではなく技術が大切

ビューティサロン・ノアは、意図的に美容室らしさを強調しない。フロアリングの床に白をベースにした店内は、わずか8坪あまり。カットイス3台、シャンプーイス1台、あとはウエイティングスペースのみ。自宅を改装して7年目になるという。

洗練された都会のアートスペースといった感じとは正反対に、植物を觀賞しながら髪を美しくするリラクゼーションスペースである。顧客にしてみれば、落ち着いたムードに好感が持てるという。

「美容室は外観のムードも大切と思いますが、髪を美しくしてあげる技術と、リラクセスして心身ともに美しくしてあげることです。これは本音です。バイオマジックのシステムに出会ってなければ、今ほどのお客様は獲得できなかったでしょうね」と西村さん。美容室がビジュアル的で、人気のある商売になったのはいいが、現状は利益の上がつけないサロンが非常に多い。売り上げに悩む美容室は、ブライズダウンキャンペーンで新規顧客を集めるのでもいいが、カラーリングに対応するバイオマジックパーマシステムを導入してみてもどうだろうか。



▲お客様の満足が口コミにつながる

バイオマジックパーマシステム
についてのお問い合わせ先

ヘアスピリット協会

大阪市中央区本町4-1-516

電話06-6262-1575